

特別セッション「地域を支える水資源情報の整備にむけて」 5/22(木) 13:00~15:10

水資源情報の整備に向けた取り組み

○佐藤直哉(国土交省水管理・国土保全局水資源部水資源政策課)

背景

地下水は、身近な水源として多様な用途に利用され、広く地域の社会や文化と関わっているところであり、その過剰 採取による地盤沈下をはじめとする障害は、その回復に極めて長期間を要する。また、地下水は一般的に地域性が極 めて高く、その挙動等の実態が不明な地域が多い。平成26年に健全な水循環の維持回復を目的として水循環基本法 が制定され、地下水として循環することが水循環に含まれると明示された。令和6年能登半島地震では上下水道等のイ ンフラが被災し、生活用水の確保が課題となり、水循環を構成する水インフラの耐震化や地下水の活用等による代替 性・多重性の確保など、平常時からの備えの重要性が顕在化した。このような状況を踏まえ、令和6年8月に新たな水 循循環基本計画が閣議決定され、大規模災害時における代替水源として地下水活用等の取組の推進を図るため、参 考となるガイドラインや関連情報を地方公共団体に提供すること等により地域の取組を支援することなどが位置付けられ た。

取組内容

本発表では、地下水マネジメントと代替水源の確保に関する取組を紹介する。

地域の地下水の課題問題を一元的に 解決し、多様な関係者の協力の下、 地下水マネジメントに取り組む地方公 共団体の取り組みを支え、応援してい くための、「地下水マネジメント推進 プラットフォーム」の活動を令和5年 3月より開始。



ポータルサイトによる情報提供

地下水に関する情報を一元的に得ることがで きるポータルサイトを設置し、地下水マネジ メントに必要な基礎的な情報、地下水盆の概 況、条例策定状況、地下水データベース等を . 紹介。



アドバイザーの派遣

水循環アドバイザーの制度を活用し、地方公 共団体等の課題に応じた、水循環アドバイザ - の紹介、派遣を実施。

【令和5年度派遣状況】※地下水関係のみ

- ・R6.1 高知県香南市
- ・R6.2 北海道-ヤコ町 ·R6.3 長野県安曇野市
 - 「水環境基本計画策定に向けた取組」

【令和6年度派遣状況】

- · R6.7,R6.9 神奈川県箱根町
- 「地下水の実態把握について」
- R6.7 静岡県静岡市
 - 「先進自治体の地下水マネジメントの取組」
- · R6.8 宮城県名取市

「災害時の井戸水活用について」





地下水マネジメント研究会

課題の解決の方向性を見いだすことを支援す るため、地下水に関する基礎的な知識を提供 するとともに、先進的に取組を進めている地 方公共団体の経験、ノウハウや、大学、研究 機関、企業、NPOなどの多様な主体の知見等 を提供し、意見交換を実施。

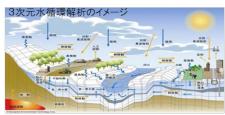
【令和5年開催状況】参加者 約250名/回

- ・第1回 (R5.3) 地下水マネジメントの必要性
- ・第2回 (R5.6) 地下水の観測他
- ・第3回 (R5.9) 地域特性の整理他 ・第4回 (R6.1) 地下水の実態把握
- 【令和6年度開催状況】年間3~4回開催予定
- 第1回(5/31)地下水の実態把握(初級編)
- ・第2回(7/5) 災害時の地下水活用を考える





【図1 地下水マネジメント推進プラットホームの概要】

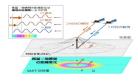




【図2 汎用版地下水解析(3次元水循環解析)の適用検討】







従来の地盤変動測量(水準測量) 【出典】第53回国土地理院報告会

【図3 衛星 SAR 解析データを用いた地盤沈下量の把握検討】

▶ 位置付け:災害用井戸の取組を検討する自治体を対象とした取組方法の手順書 象: 民間所有(個人、企業)の既設井戸、湧水 ▶ 使用目的:生活用水(洗濯、風呂、掃除、トイレ等) <災害用井戸・湧水の活用に向けた取組の枠組> ・・・背景、位置付け、全体構成、対象とする水源と用途 第2章 地下水利用の現状 ・・・地下水の概念、地下水マネジメントの必要性 第3章 地下水利用に当たっての事前検討・・・既設井戸・湧水の把握、新設井戸の検討 取扱要領において定める内容 第4章 災害用井戸・湧水の登録に関する取扱要領の策定 ·・・・登録の要件・手続 登録制度導入後の留意事項 ・・・・平常時・災害時の管理方法

【図4 災害時地下水利用ガイドラインの概要】